

# エクストリームシリーズ2011 尾瀬檜枝岐大会

## 尾瀬檜枝岐大会 参加チームコメント

### Kappa隊 上野 匡 さん

Kappa隊はエクストリームシリーズ、2年振りの参加でした。これまでのエクストリームシリーズの歴史の上、夏の尾瀬大会で雨の降った事がないようだったので、きっと今回も少しの雨しか降らないだろう、とこの時は思っていました。はじまってみれば、レースはほとんど、雨の中。そういえばこの前回このメンバーで出た時も、雨でした。

レース前半は、最初にチームチャレンジに寄るコースを選択。ヘルメットかぶった猛者が寄り合い、ワシワシと鶴を折る姿は、なかなか異様でした。折り鶴をおるのに手間取ってしまったので、コース取りを失敗したかと思いきや、後からの激しい雨の中での作業を回避できたので、結果的に良い選択だったようです。トレッキング途中から雨は激しさを増し、山を下りるときにはすでにずぶ濡れ、川の中にあるというCPへも、なんのためらいもなく突進していきました。

後半、微妙な坂道に足をとられつつMTBで七入まで移動。その後、ぬかるんだ砂利道を、ぐりぐり登ります。チームのメンバーに励まされつつ、心が折れる前になんとかCP11に到着。装備を調べ、これからの作戦を立てつつ、昼食のため、小休憩。お昼ご飯も食べ終わり、出発しようとしていたまさにその時、遠くから手をバツ印にしてスタッフが駆け寄ります。悪天候のため、CP12以降カットの旨を言い渡され、Kappa隊の2年ぶりのレースは終わりました。その時、CP11に何チームかが押し寄せていましたが、なごりをおしむ他のチームを脇目に、Kappa隊だけは、あっという間にMTBに飛び乗り、帰路へ。泥まみれになりつつも、坂を快調に下りきり、後続の姿を見ることなく一気にゴー——ール!!! 他のチームとタイムを空け、なんと、(タイム上)2番目にゴールでした。Kappa隊初の快挙です!(笑)

泥まみれになったウェアの処理は大変でしたが、その後、ゆっくり温泉とビールをいただき、雨の檜枝岐村の風景も満喫。夜のBBQも、とても楽しめました。翌日も、晴れた檜枝岐村を散歩したり、オサバグサの大群落にも足を運び、ゆったり、とても素敵な時間を過ごすことが出来ました。今回、レースでCPを全部回れなかったかわりに、というわけではないんですが、自分の中で、大会だけで復興支援が終わらないように、避暑地への旅行を計画している知人に、檜枝岐を薦めるといふ(個人的)チームチャレンジに勤しむ毎日です。檜枝岐村のみなさん、スタッフの皆さん、雨の中、本当にありがとうございました。